

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 4 月 16 日(2024.4.16)

【国際公開番号】WO2023/008367  
【出願番号】特願 2023-538516(P2023-538516)

【国際特許分類】

C 0 8 F 22/00(2006.01)

C 1 1 D 3/37(2006.01)

C 0 8 L 101/16(2006.01)

10

【F I】

C 0 8 F 22/00

C 1 1 D 3/37

C 0 8 L 101/16

Z B P

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 26 日(2024.1.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

主鎖にエステル基に由来する構造単位を有し、  
側鎖にカルボン酸（塩）を有し、  
該エステル基のカルボニル炭素の 位、または、 位にカルボン酸（塩）を有し、  
酸価が 1 0 0 m g ( K O H ) / k g 以上である  
エステル結合含有ポリカルボン酸（塩）。

30

【請求項 2】

アルカリ分解変化率が 1 0 % 以上である請求項 1 に記載のエステル結合含有ポリカルボン酸（塩）。

【請求項 3】

生分解性が 2 0 % 以上である請求項 1 または請求項 2 に記載のエステル結合含有ポリカルボン酸（塩）。

【請求項 4】

請求項 1 または請求項 2 に記載のエステル結合含有ポリカルボン酸（塩）を含む洗剤組成物。

【請求項 5】

不飽和二重結合及び酸無水物基を有する化合物と、水酸基を二つ以上有する化合物を反応させる工程と、

40

上記工程の生成物の二重結合を反応させる工程を含む

エステル結合含有ポリカルボン酸（塩）の製造方法。

【請求項 6】

カルボン酸（塩）を三つ以上有する化合物またはその無水物と、水酸基を二つ以上有する化合物とを反応させる工程を含む、エステル結合含有ポリカルボン酸（塩）の製造方法。

50